

タイトル

Jamboardによる思考ツール活用で授業を深化

活用目的
の概要

人権に関する道徳を実施する中で、Jamboardでの情報整理を行ったうえで、思考ツールを背景にしたJamboardでさらに整理事項を深化させていく取り組み。こうした一連の活用方法を導入することで、効果的な授業展開が可能となります。

使用アプリ: Jamboard(思考ツール)

【活用概要】

- (1)実施日 : 令和5年12月5日
- (2)実施学年: 全学年
- (3)実施教科・領域: 一斉道徳

(4)実施内容の紹介(概要)

人権週間でのテーマはFair。差別と区別について考える授業において、Jamboardで教師が示した項目について、差別なのか、区別なのか、どちらともいえないのかをグループごとに整理します。ここでも背景に思考ツールを活用します。その後、「工夫次第で乗り越えられるもの」という観点で思考ツールで分けていき、工夫について協議していきます。

Jamboardの背景は容易に貼り付け可能ですので、思考ツールを用いることで一層効果的に考えを整理することができます。

協働的な学びを展開する授業の中で、このように学習用端末を活用することで、大きな効果が期待できます。

また、こうした自分たちで考え整理し、話し合う経験を学校全体で進めることで、全学年一斉のルールメイキングで異学年グループの中で自分事として話し合える素地が生まれます。

